

課程の記録

日々
往来

4月4日 新規履修者オリエンテーション

1・2年次生43名が参加した。

6月～7月

「児童サービス論」読書プログラム実習

6月20日～7月18日

「図書館サービス概論」展示実習

暑い季節に本を通して利用者に涼しくなってもらおうと『ホラー展』を企画。コーナーを「伝承」と「文学作品」に分け、古くから伝えられた恐怖と人によって作られた恐怖の違いを感じてもらうように工夫した。



6月29日 「図書館概論」「学習指導と学校図書館」合同特別講義

元日本図書館協会著作権委員会委員の南亮一氏をお招きし、「著作権と図書館」というタイトルで特別講義をしていただいた。著作権を知ること、司書・司書教諭として必要であるとともに、レポート・卒論の作成や日常生活の中でも役立つとの感想が多かった。

9月13～15日

夏期集中講義「図書館サービス特論」

視覚障害者等への資料・情報サービスについて学んだ。京都ライトハウスの図書館見学や点字の基礎、移動の介助（手引き）の実習も行った。



点字ソフトで入力練習

9月21・22日

夏期集中講義「図書館情報資源特論」

11月18日 製本技術講習会
「図書館情報資源概論」の受講生対象。本学の図書館司書守谷静華氏を講師に招き、三つ目綴じ（基礎演習）・くるみ製本（洋装本）・四つ目綴じ（和装本）・帖装本（折本）を実習した。



11月～1月

「読書と豊かな人間性」読書プログラム実習



読書のアニメーション

編集後記

社会における情報環境がめまぐるしく変化していく中で、図書館はどのように発展していけばよいのか、そのためには司書・司書教諭課程における教育はどうあるべきなのか。そんなことを考えながら、どのような授業をすればよいのか、受講生は最終的にどのような力をつけばよいのか、日々悩んでいます。司書課程や司書教諭課程を履修した人が、図書館を魅力的に感じ、また自らも専門性が身についたと実感できるようになることを目指して、課程の充実に力を入れていきたいと願っています。（零）

今年度と来年度に新しい科目を担当することになりました。一から授業内容を組み立てるのは大変なのですが、その過程で科目に関する内容を確認でき、最新の動向を把握する良い機会となっています。既存の科目のいくつかも少し内容を組み替えてより実際の図書館の動きに即した、また学生にとって役に立つ内容にしていきたいと思います。学内で新しく導入されたオンライン学習支援システムも来年から授業により積極的に取り入れる予定です。図書館をめぐる環境もそうですが、教える環境も刻々と変化しています。（H）

少しずつ陽の光が明るくなってきましたが、まだまだ風邪やインフルエンザには気を付けたいものですね。年度末の忙しい時期にご協力くださった皆様、ありがとうございました。（あ）

京都ノートルダム女子大学司書・司書教諭課程
ニュースレター 「本の扉」
第13号 2018年3月31日

編集・発行 京都ノートルダム女子大学
司書・司書教諭課程
〒606-0847
京都市左京区下鴨南野々神町1
TEL (075)-781-1173(代)
Mail lisc@notredame.ac.jp
印刷 和光印刷
用紙 紀州色上質紙アイボリー厚口
題字デザイン 松元めぐみ